

令和元（2019）年度 長岡大学シラバス

授業科目名	公務員試験対策講座 2					担当教員	山川 智子 (ヤマカワ トモコ)		
科目コード	数的推理・判断推理 (Numerical reasoning)								
科目区分		必修・ 選択区分	選択	単位 数	0	配当年次	1年次	開講期	後期
科目特性	資格対応科目 / 地域志向科目 / 知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要
<p>数的推理・判断推理は、中学校や高校までの「数学」とは少し似て異なる公務員試験独特の内容で、教養試験においては重点科目である。判断推理がクイズやパズルのような性質の推理問題、数的推理が中学校から高等学校までの数学の知識を基盤としている。最近は数滴推理と判断推理の複合的な出題も増えている。</p>
② ディプロマ・ポリシーとの関連
<p>地域社会に貢献する姿勢 / 職業人として通用する能力 / 情報収集・分析力</p>
③ 授業の進め方・指示事項
<p>公務員の筆記試験（一次試験）合格に必要な基礎知識を理解し、一般的な合格水準相応の得点力を身につける。義務教育終了レベルの数学の基礎学力を醸成する。</p>
④ 関連科目・履修しておくべき科目
<p>中学校レベルの数学の基礎学力は必須である。苦手な部分や理解がおぼつかない箇所はなるべく早く底上げを図りたい。地方公務員（市役所・県警）を本気で目指す者が主な対象だが、就職の筆記試験に備えたい者にも受講を勧める。単位にはならないが、基礎学力を高めるためにも、公務員試験までのペースメーカーとして活用こそして欲しい。「継続は力なり」。</p>
⑤ 標準的な達成レベルの目安
<p>(i) 義務教育終了レベルの数学が解ける。 (ii) SPI レベルの問題を解ける。 (iii) 公務員試験レベルの問題を解ける。</p>
⑥ テキスト（教科書）
<p>テキスト指定なし。必要に応じてレジェメや問題プリントを配布する。</p>
⑦ 参考図書・指定図書
<p>『2020年版大卒警察官教養試験過去問 350』実務教育出版 『2020年版市役所上・中級教養専門試験過去問 500』実務教育出版 畑中敦子『畑中敦子の算数・数学の超キホン!』（2006）LEC 東京リーガルマインド</p>

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法								
具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	70%		10%			20%		100%
(i) 義務教育レベル数学	10%		5%			10%		25%
(ii) SPI レベルの問題	30%		5%			5%		40%
(iii) 公務員試験レベル	30%					5%		35%
フィードバックの方法	試験、課題、授業への参加・意欲 提出物は添削後、適宜返却する。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
<p>中学校レベルの内容理解があやふやなままだと、いきなり公務員試験の過去問を解くのはハードルが高いかも知れない。しかし、基本に立ち返り、少しずつ馴れてゆくことで、次第に解き方のパターンが身についてくる。ただ授業を受けるだけでは公務員試験を突破する実力はつかない。必ず自力で解く練習をして欲しい。必要に応じて、効果的な学習方法の工夫や、学年ごとに試験本番までのスケジュールリングも紹介したい。</p>

⑩ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）
1	オリエンテーション	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
2	整数の問題	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
3	速さと比	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
4	位置関係	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
5	対応関係	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
6	順序関係	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
7	場合の数	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
8	集合	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分
9	面積と軌跡	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。 60分

10	確率	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。	60分
11	平面図形	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。	60分
12	図形の分割と構成	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。	60分
13	うそつき問題	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。	60分
14	数量からの推理	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。	60分
15	条件からの推理	配付資料、筆記用具	演習問題と課題を自力で解き、解き方のポイントを身につける。	120分

⑪ アクティブラーニングについて	
学修のフィードバックのために、問題の解法の説明を人前で行えるように心がける。場合分けも学生同士でシミュレーションして考え方のプロセスが馴染んでくるまで練習する。	

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性